

中海出張所便り

第23号 (6月10日)

出張所の近くの樋門裏に「コブハクチョウ」の家族がやってきました。



～コブハクチョウメモ～

- ・全長約150cm。全身白色の大型の水鳥。
- ・くちばしの付け根に黒いコブのような裸出部があり、名前の由来となっている。
- ・ヒナは灰色の個体が多いが、白い個体もいる。
- ・一般にはシベリアに生息、5～6月頃産卵、ヒナをかえし秋～冬にかけて日本で過ごし、2月下旬頃～春にまたシベリアに帰ります。

珍しい現象①

通常、今頃はシベリアで子育てをしているはずの家族が中海に！

珍しい現象②

子育て中の白鳥は非常に警戒心が強いのですが、この家族は動じません。(むしろ近づいてきます。)

珍しい現象③

この家族のヒナは灰色と白色。色の違いによる雄・雌の区別はありません。